



# 図書館だより

2019 4月  
能勢高等学校 図書館  
豊中高校能勢分校図書館

もうすぐゴールデンウィーク! 何する?

新しい本、はいています。

## 【コミック】

はたらく細胞 1~5 清水 茜著 講談社

人間1人あたりの細胞の数、およそ60兆個! そこには細胞の数だけ仕事(ドラマ)がある! ウイルスや細菌が体内に侵入した時、アレルギー反応が起こった時、ケガをした時などなど、白血球と赤血球を中心とした体内細胞の人知れぬ活躍を描いた「細胞擬人化漫画」の話題作



フラジャイル13 恵 三朗著 講談社

泌尿器科・大月から、宮崎への奇妙な病理診断依頼。それが宮崎の、移植治療にそびえ立つ「壁」とのファースト・コンタクト。自己矛盾するガイドライン、患者と家族の希望、低迷する移植件数、暗躍する特別査察官。病理医・岸京一郎は、いかなる診断を下すのか!? 腎移植手術編、スタート!

## 【文 学】

ニムロッド 上田岳弘著 講談社 第160回芥川賞受賞作

それでも君はまだ、人間でい続けることができるのか。あらゆるものが情報化する不穏な社会をどう生きるか。新時代の仮想通貨(ビットコイン)小説



1R1分34秒 町屋良平著 新潮社 第160回芥川賞受賞作

考えすぎてばかりいる、21歳プロボクサーのぼくは、自分の弱さに、その人生に厭きていた。駆け出しトレーナーの変わり者、ウメキチとの練習の日々が、ぼくを、その心身を、世界を変えていく。

宝島 真藤順丈著 講談社 第160回直木賞受賞作

英雄を失った島に、新たな魂が立ち上がる。固い絆で結ばれた三人の幼馴染み、グスク、レイ、ヤマコ。生きるとは走る、抗うこと、そして想い続けることだった。少年少女は警官になり、教師になり、テロリストになり一同に夢に向かった。超弩級の才能が放つ、青春と革命の一大叙事詩!!



そして、バトンは渡された 瀬尾まいこ著 文藝春秋

2019年本屋大賞受賞作

血の繋がらない親の間をリレーされ、4回も名字が変わった森宮優子、17歳。父親が3人、母親が2人。だけどいつでも両親を愛し、愛されていた。身近な人が愛おしくなる、優しい物語。

フーガはユーガ 伊坂幸太郎著 講談社

常盤優我は仙台市のファミレスで一人の男に語り出す。双子の弟・風我のこと、決して幸せでなかった子供時代のこと、そして、彼ら兄弟だけの特別な「アレ」のこと。僕たちは双子で、僕たちは不運で、だけど僕たちは、手強い。ちょっと不思議で、なんだか切ない長編小説。



作家と楽しむ古典 河出書房新社

古事記、竹取物語など古典の新訳を手掛けた作家たちは作品についてどう捉え、どう訳したのか。各作家が作品の魅力や訳の工夫を語る、古典入門ガイド

- ・古事記 日本霊異記 竹取物語
- ・土左日記 堤中納言物語 枕草子
- ・好色一代男 曾根崎心中
- ・平家物語 能・狂言 説経節

## 【語 学】

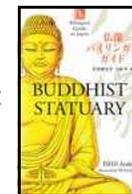
バイリンガルガイド 小学館

日本人なのに日本について語れない…… こんな悩みも解消!

一目でわかるオールカラーのバイリンガルガイド。アニメ感覚のイラストで、クイズのように読み進められる。英語と日本語が同じページにのっており、「英語だったらどう言うのか?」がすぐに確認でき、知らないうちに英語が身につく。

ボランティアガイドにも最適です。

- ・仏像
- ・工芸
- ・神社
- ・城
- ・和食調味料
- ・庭園



## 【芸 術】

世界の美術家 岡部昌幸監修 ポプラ社

レオナルド・ダ・ヴィンチ、ヤン・フェルメールから、伊藤若冲、アンディ・ウォーホル、村上隆まで。古今東西の美術家181名を取り上げ、美しい図版とともに紹介する。時代背景や交友関係などを解説したコラムも充実。

## 【技術家政】

世界を変える電池の科学 齋藤勝裕著 C&R研究所

私たちの社会は、いろんな電池で満ち溢れています。マンガンやアルカリ乾電池、リチウムイオン電池など化学反応によって起電する電池や太陽光エネルギーを利用した太陽電池、クリーンエネルギーとして注目されている水素燃料電池など、生活を支える電池の構造や発電の仕組みを科学的に解説する。



味噌大全 渡邊敦光著 東京堂出版

日本の食生活に欠かすことのできない名脇役であり、日本人の健康をサポートする名補佐役でもある「味噌」。その歴史から種類、製造法、地域色、健康効果、日本文化との関わりまでを紹介する。

## 【自然科学】

**生き物はどのようにして土にかえるのか** 大園亨司著 ベレ出版

動物が死んだり、植物が枯れたりしたあと、遺体はどうやって分解されて、土にかえるのでしょうか?動物や昆虫、キノコやカビなどの菌類、細菌など、ふだん語られることの少ない「分解者」の秘密に迫る!



## 【社会科学】

**日本で1日に起きていることを調べてみた** 宇田川勝司著 ベレ出版

1日に「コンビニで廃棄される食品」「女子高生が1日にスマホを使う時間」など、自然現象から日々の暮らしのことまで、言われてみると、意外と知らない現代日本の姿を調べてみました。1日という時間を尺度にした数字に表すことで、現代日本の意外な側面や驚きの事実が浮かび上がってくる!自然現象から日常の暮らしの中の出来事まで、現代日本の実態が明らかに!



**なるにはbooks** ペリかん社

(職業案内シリーズ) その仕事の魅力・現実から、なり方まで幅広く紹介。

- ・漁師になるには 大浦佳代著
- ・税理士になるには 西山恭博著
- ・医薬品業界で働く 池田亜希子著
- ・スポーツで働く 谷 隆一著



**高校生ワーキングプア** NHKスペシャル取材班著 新潮社

学費のみならず、生活費を稼ぐためダブルワークは当たり前。もらいものばかりの家では、親に代わり兄弟の世話や家事をこなす毎日。成績優秀でも学費が賄えず、多額の奨学金をはじめ「多重債務」を背負う危険性も……。最新ファッションにスマートフォン、一見すると、普通の彼らが直面する「見えない貧困」の実態を炙り出す。



**地理女子が教えるご当地グルメの地理学** 尾方希莉子著 ベレ出版

全国のご当地グルメを、大学で地理学を研究する“地理女子”が地理学的に解説!なぜそこでその料理や食べものが生まれたのか?なぜその食材を使っているのか?気候や地形など、その土地の特徴や歴史から成り立ちを明らかにしていきます。いつも何気なく食べているものが、ある固有の風土から発祥したものだったり、町おこしでつくられたものだったり・・・とウンチク満載のご当地グルメガイド!



**ラーメンの歴史学** バラク・クシュナー著 明石書店

中国から日本に伝わり、1000年近い歳月を経て世界的な人気料理となったラーメンの歴史を英国のアジア研究者がひも解き、明治維新以降の近代化と食、戦後の対米関係やポップカルチャーとの関連も含め縦横無尽に論ずる、新たなラーメン学の誕生。



## 【歴史地理】

**アンネのこと、すべて** アンネ・フランク・ハウス著 ポプラ社

アンネ・フランクが生きたのはどのような世界だったのか?ユダヤ人は、なぜ迫害されなければならなかったのか?「アンネの日記」の著者アンネ・フランクの誕生から死、アンネの関係者の現在までをたどる。



## 【哲学宗教】

**VRは脳をどう変えるか?** 仮想現実の心理学 ジェレミー・ベイロン著 文藝春秋

VRを新しいゲームや映画の一種だと思っていると、未来を見誤る。VRはエンタテインメントだけでなく、医療、教育、スポーツの世界を一変させ、私たちの日常を全く新しい未来へと導く。VR研究のトップが数々の心理学実験で解明した、驚愕の実力を紹介する。

